

平成21年度 第9回事業推進委員会議事録

【開催日】：平成22年1月13日（水）午後5時～午後7時40分

【場所】：京都コンピュータ学院 新館4階会議室

【メンバー】：

委員長	島津エス・ディー（株）	山本 孝
副委員長	けいしんシステムリサーチ(株)	小野 隆夫
委員	(株)京信システムサービス	中川 敦 (欠席)
委員	京都電子計算（株）	松原 克孝
委員	(株)近畿リサーチセンター	小島 耕一郎
委員	システムプロデュース(株)	中川 茂之
委員	(株)ケーケーシー情報システム	宇野 悟史 (欠席)
委員	総合システムサービス（株）	吉川 宏 (欠席)
委員	(株)たけびし	中村 徹
委員	中信コンピューターアンドコミュニケーション(株)	三上 雅弘
委員	ワールドビジネスセンター（株）	石黒 謙一
事務局長	京都コンピュータ学院	和田 壽郎

【議題】(山本委員長が議事進行を行う)

1. 第3四半期各委員会活動報告（理事会報告）について
2. 第3四半期収支報告について
3. 新入会員入会申込について
4. 平成22年度の各委員会事業計画及び予算について（事前協議）
5. 10周年記念事業の行事内容について
6. 第4回理事会議案について
7. 事務局報告

1. 第3四半期各委員会活動報告

(1) 事業推進委員会

平成21年度 第3四半期 事業推進委員会活動報告

1 事業推進委員会の開催と審議内容

1. 第6回委員会（10月7日）参加者12名

- 1) 各委員会 第2四半期活動報告の確認
- 2) 第2四半期収支報告の確認
- 3) 新入会員申込について

株式会社日本電算機標準から入会申込みがあり委員会での承認を行い、第3回理事会に議案として上程することとした。

4) 「2009年度情報セキュリティセミナー」開催にかかる後援名義使用依頼について

京都商工会議所主催で開催されるにあたり、同所より後援名義使用の要請があり、委員会での審議により承認を行った。

5) 京情協ホームページ・マネジメントシステム整備事業

広報委員会提案を基に協議の結果、費用等も相応の金額となる事から新年度予算として予算化の検討を行うこととした。また、会員企業に対し事業参加の公募を行い予算化を含めた事業計画にすることとした。

6) 平成22年度ANIA総会および全国大会の京都開催要請について

長谷川会長よりANIA理事会で京都開催の打診する旨が決議されたことから、事業推進委員会で検討して欲しいとの依頼があり審議の結果、来年度6月の開催は時間的にも厳しく困難との意見が大勢を占め委員会としては見送ることになった。

再来年（平成23年度）が本協会の社団化10周年でもあり、10周年行事と併催してはどうかとの意見もあった。

取りあえず来年（平成22年度）開催は会長にお断りする旨を決議した。

7) 事務局報告

退会会員報告

(株)システム ディ (退会日:平成21年10月1日)  
「IT経営革新専門家派遣」事業募集に係る案内チラシ配布について  
(財)京都市中小企業支援センターより会員への案内チラシの配布並びに広報  
の要請があり事務局にて対応した旨を報告した。

第12回ポーリング大会開催について

日時 平成21年11月20日(金)午後7:00

場所 MK ボウル上賀茂

参加者予定 75名 25チーム(25レーン予約済)

2. 第7回委員会(11月11日)参加者9名

1) 各委員会活動報告の確認

2) 来年度(改選)における役員及び委員長体制について

現役員の再任・続投については、事務局長に個別打診してもらうこととした。

3) 来年度の各委員会事業(案)及び予算(案)について

事業内容及び予算(案)の素案策定時期について

a) 事業内容の大筋を従来どおりの内容とするか

b) 予算(案)について

・広報委員会でホームページ・マネジメントシステム費用の予算化

・ANIA行事に出席する場合の費用の予算化

・事務局長の費用(給与)や事務所・会議室利用の賃料の値上げ等

上記を念頭に1月の事業推進委員会で事業計画および予算案を確定すべく次回  
委員会において各委員長から素案を提示してもらうこととなった。

4) 10周年記念行事の行事内容の抽出

次回委員会において各委員の案を提出してもらうこととした。

5) 事務局報告

退会会員報告

京都工業(株)(退会日:平成21年10月29日)

平成21年度JISA補助金額(交付金限度額)決定通知について

a) 地域高度化事業

4事業(オープンセミナー) 660,000円

b) 地域における高度IT技術者の育成事業

SE/システム高度化研究会 300,000円

ANIA沖縄大会および事務局長連絡会議について

第12回ポーリング大会参加申込状況

日時:平成21年11月20日(金)午後7:00

場所:MK ボウル上賀茂

参加者予定 48名 16チーム(暫定)

3. 第8回委員会(12月9日)参加者9名

1) 各委員会活動報告の確認

2) 来年度の各委員会事業(素案)及び予算(素案)について

3) 10周年記念事業の行事内容について(具体案提示・意見交換)

出席委員の一部から具体案の提示があるものの、全委員からの提出が揃わな  
いこともあり、揃い次第事務局で取りまとめ次回の委員会のたたき台とすることとし  
た。

4) 来年度の役員改選に伴った現役員への継続確認

事務局長が可能な限り現役員の意向を打診するとともに、1月22日の理事会にお  
いて、理事同士で意見交換をしていただくことが肝要であり、理事会の議事進行に盛  
り込むこととした。

5) 事務局報告

a) 「2009年度情報セキュリティ監査セミナーin Osaka」名義後援について

配布並びに広報の要請があり事務局にて対応した旨を報告した。

b) 事務所賃借料改定(増額)申出について

事務局長より学校法人京都コンピュータ学園から、新年度より事務所賃料改訂（増額）の申出文書提出があり、次回理事会の議案として諮ることとなった。

c) 第12回ボーリング大会開催の報告について

- ・日時 平成21年11月20日(金) 午後7:00
- ・場所 MK ボウル上賀茂
- ・参加者 48名 16チーム

2) 理事会の開催

1. 平成21年度 第3回理事会開催(10月16日)

出席理事 8名(内 3名委任出席)

議案: 第1号議案 新入会員の入会承認の件

株式会社日本電算機標準の入会が全員賛成により承認された。

報告事項

1) 平成21年度 第2四半期 各委員会活動報告

各委員長より第2四半期の各委員会活動状況について報告を行った。

2) 平成21年度 第2四半期 収支報告

和田事務局長より第2四半期の収支について報告を行った。

3) 事務局報告

退会会員について

(株) システム ディ 退会日: 平成21年10月1日付

「2009年度情報セキュリティセミナー」開催の後援名義使用承諾について

「IT 経営革新専門家派遣」事業募集に係る案内チラシ配布について

「インドITクラブ/けいはんな学研都市セミナー」の後援名義使用承諾について

第12回ボーリング大会開催予定について

下記のとおり開催予定であることを報告した。

- ・日時 平成21年11月20日(金) 午後7:00~9:00
- ・場所 MK ボウル上賀茂
- ・参加者予定 75名 25チーム(25レーン予約済)

以上

(2) 経営委員会(中川 敦 委員長欠席のため以下の資料をもとに山本事業推進委員長から代理報告した。)

平成21年度経営委員会第3四半期活動報告

1、第3回定例経営委員会及び景気短観調査

日時: 平成21年11月19日(木) 17:00~19:00

場所: 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室

議題: 景気短観調査

平成21年度経営委員会行事報告と計画確認

平成22年度経営委員会事業計画検討

事務局報告その他

出席者: 8社9名

2、第4回定例経営委員会

日時: 平成21年12月17日(木) 16:30~18:20

場所: 株式会社スリーエース 3階会議室

議題: 平成22年度経営委員会体制検討

平成22年度経営委員会事業計画立案

事務局報告その他

出席者: 9社10名

3、第3回経営研究会開催

日時: 平成21年11月19日(木) 15:00~17:00

場所: 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室

テーマ: 「コミュニケーションギャップ(コーチング含む)」

講師: 人材経営研究所 福島 信行 様

参加者: 12社20名

以上

(3) 技術委員会 (三上委員長より以下のとおり報告があった。)

平成21年度第3四半期技術委員会活動報告

1. 技術委員会の開催と審議内容

(1) 開催経過と審議内容

第6回委員会(11月10日)参加者10名

- ・委員メンバー交代
- ・SE/システム高度化研究会開催について

第4回(9月8日)から第7回(11月5日)開催状況報告

- ・ITナビMAPについて

2. 情報化月間オープンセミナー

開催日 平成21年10月16日(金)

テーマ 「京都ユビキタス特区事業が拓く新しいICTサービス」

講師 株式会社インテージ 事業開発プロデューサー、春山祥一氏技術セミナー

参加者 65名

セミナー終了後、会員懇親会を開催

3. SE/システム高度化研究会

(1) 開催状況

テーマ2:「プロジェクトチェックの考え方」

第2回	10月6日(火) 18:00 ~ 20:30	「プロジェクトチェック」の事例と標準モデル …各工程と関連での標準チェックは? 全体共通のチェックは? 参加18名
第3回	10月27日(火) 18:00 ~ 20:30	チェック項目サンプルとチェックルール …個別プロジェクトに適用するチェック項目サンプル&ルール例 参加14名

テーマ3:「要件定義の考え方」

第1回	11月5日(木) 18:00 ~ 20:30	「要件定義」の考え方(プロジェクト全体での位置づけ) …現実世界と架空(情報モデル)世界の接点での行き違い? 参加14名
第2回	11月24日(火) 18:00 ~ 20:30	「要件定義」の内容と事例(要件定義への流れ) …経営戦略~事業戦略~IT戦略からIT導入のための「要件定義」 参加11名
第3回	12月15日(火) 18:00 ~ 20:30	「要件定義」の標準モデルと留意事項 …「要件定義」があればシステムが出来る、という前提事項は? 参加11名、終了後、懇親会を開催

以上

(4) 地域情報化委員会 (中川茂之委員長より以下のとおり報告があった。)

平成21年度 地域情報化委員会 第3四半期活動報告

1. 例会・セミナーの開催

(1) 第4回定例地域情報化委員会

日時:平成21年10月20日

場所:KCG京都駅前校 本館1F インフォメーションルーム

出席者:9名

議題: 賀詞交歓新春セミナー

講師、演題などが確定した。

【講師】 東武タワースカイツリー株式会社 取締役 吉野誠一氏

【演題】 「世界への架け橋 東京スカイツリー®

~これまでの取組みと今後の展開~」

採用支援セミナー

日時、講師、演題が確定。

【日時】平成20年11月12日(木) 午後4時30分～午後6時30分

【講師】(株)毎日コミュニケーションズ 山本 堅一郎 氏

(株)マングローブ 人事コンサルタント 岡晴雄氏

【テーマ】「就活人材(ゆとり世代以降)の変化」、「エース人材の採用(面接)と育成」等

他団体の成功事例の調査(他府県の情報産業団体との連携)

各都道府県の同業他団体各の活動をHPでチェックし、各委員が「興味がある、面白そうだと思う活動」についての情報を収集し、次回の例会までにまとめる。

(2)平成21年度採用支援セミナー

日 時：平成20年11月12日(木)

場 所：KCG京都駅前校 新館 4階 会議室

出席者：19名

講 師：山本堅一郎氏

採用パート：(株)毎日コミュニケーションズ 大阪支社就職情報事業部

山本 堅一郎 氏

育成パート：(株)マングローブ 人事コンサルタント 岡晴雄氏

内 容：～勝ち残る企業とは、「採用と育成」新時代への人事施策再編を考える。～

「就活人材(ゆとり世代以降)の変化」

「エース人材の採用(面接)と育成」

「根拠が乏しい求める人材像」等

(3)第5回定例地域情報化委員会

日 時：平成21年12月15日

場 所：KCG京都駅前校 本館1Fインフォメーションルーム

出席者：7名

議 題： 他団体の成功事例の調査結果

各委員に協力を仰ぎ行った各都道府県の同業他団体(約60団体)の活動調査の調査結果を報告した。

今後の検討については、正副委員長に一任の上進めることとする。

来期事業計画に掲載できなかった活動であっても、出来る事は実施していきたい。

調査結果はデータベースとして保管しておき、今後の活動に役立てていきたい。

京情協10周年事業案の検討

他団体の成功事例を参考に、想像性豊かな子供たちから、『情報化社会における未来・夢の京都』に関する絵を募集し、10周年記念事業イベントの一つとして募集した絵を展示・表彰するという案に決定し、事業推進委員会に提出。

2.第3四半期活動内容

(1)採用耳より情報(vol.8)の発信

10月22日に『採用耳より情報』Vol.8 ...「面接対策」面接官が陥りやすい8つの評価ミス を発信した。

以上

(5)広報委員会(松原委員長より以下のとおり報告があった。)

平成21年度第3四半期(10～12月)の活動報告

(1)委員会開催実績 2回(登録メンバー：10名)

1)今期5回目(11月13日) 出席委員：8名

2)今期6回目(12月11日) 出席委員：7名

(2)協会報「インターキョウト43号」(紙媒体)43号を平成22年1月末付

発行予定で計画し編集企画・原稿手配・取材記事起案・回収・校正事務など、

を行った。新卒支援セミナーの記事を追加。

「今後の予定 1/18：最終校正、1/21：印刷会社への発注、1/31：発行」

(3) 京情協ホームページの情報発信コンテンツ維持管理について

1) 新着情報、“お知らせ”の発信事務について

- ・ 「人材採用耳より情報」の更新掲載
- ・ 終了した行事案内についての掲載情報方針ルートの再確認
- ・ 今年度の会員名簿掲載原稿の回収フォローおよび掲載準備  
(最新データの提出があった会員について差換えの上でPDF化し前年と同様に一括で掲載する)

2) 理事会、各委員会の開催議事録の掲載

3) 入退会会員自社ホームページリンクの更新

4) 会員名簿の情報更新事務、ホームページへの掲載準備

(4) その他の広報活動について

1) 事務局からのニュース配信

事務局より、経済産業省情報、JISA ニュース、ANIA 情報、京都府中小企業技術センターニュース等を会員企業窓口宛にメールを配信。

2) プレスリリース関係

インターキョウト No.42について商工会議所内の記者クラブに加盟しているマスコミ社宛(19社)に提供した。

(5) 協会ホームページ整備改良計画および開発・運営委託先の選定経過について

現在の運営委託先(京信システムサービス様)から2月中旬に移行要請がある。

1) 会員限定による企画提案の公募参加状況

説明会参加申込締切日：平成21年11月6日(金)

説明会の開催

日時：平成21年11月13日(金) 午後5時～

場所：京都コンピュータ学院京都駅前校 新館4階会議室

現行システムの仕様や運用、アクセス状況のなどについて京信システムサービス様からご説明いただいた。

「ホームページ・マネジメントシステム整備事業およびコンテンツ維持管理業務の仕様」<別紙>

企画書提案書の提出締切日：平成21年11月30日(月)

説明会への参加および提案書の応募会員は

正会員63社のうち次の5社(説明会当日の参加数)

(1) アスノシステム株式会社(1名)

(2) (株)アントアント(1名)

(3) インフォニック(株)(2名)

(4) (株)エクザム(1名)

(5) (株)日本電算機標準(2名)

2) 委託先の選定審査の経過

12月度の事業推進委員会で基本的な「審査・評価方式」方針をご確認いただき、1月8日に臨時広報委員会を開催し委員会としての推奨提案企画案を5社から3社に絞った。

最終、事業推進委員会で委託先を決定いただき1月に開催される理事会にて来期の当事業の予算規模および委託先を内定いただきますよう継続選定中。

(6) 平成22年度の事業計画(案)策定方針についてホームページのリニュー

アル事業に専念することが予想されるため、新規事業については見送ることとし、今年度を実施した事業については踏襲する事とする。

以上

2. 第3四半期収支報告について

和田事務局長より第3四半期の収支実績について報告があった。

### 3. 新入会員入会申込について

以下のとおり入会申込があり、事業推進委員会としては異存はなく、次回理事会に議案として上程することとなった。

会社名 (URL)	ダイワボウ情報システム株式会社 京都支店 ( <a href="http://www.pc-daiwabo.co.jp">http://www.pc-daiwabo.co.jp</a> )		
代表者	京都支店長 小松 忠重		
京都所在地	〒604-8804 京都市中京区壬生坊城町 24 - 1 古川勘ビル 8F		
推薦会社	(株)たけびし		
種 別	賛助会員	加入月	平成 22 年 1 月

### 4. 平成 22 年度の各委員会事業計画及び予算について

各委員長より現段階での案が以下のとおり提示され、協議を行い、次回委員会で 3 月の理事会並びに総会へ議案として上程すべき事業計画案及び予算案を確定することとなった。

#### (1) 技術委員会

平成 22 年度技術委員会事業案と予算案			
22 年度事業と予算 (案)		21 年度事業と予算 (実績)	
情報化相談事業 (情報化ホットライン)	¥20,000	情報化相談事業 (情報化ホットライン) 相談実績なし	¥20,000 (¥0)
情報化月間協賛セミナー 7 月の「技術セミナー」、10 月の 「情報化月間協賛セミナー」を 10 月の「情報化セミナー」にまとめ て開催する。 セミナーの傾向が似ていること、 集客が困難であることから、セミ ナーを統合することで予算額も統 合し、内容、講師、PR の充実を はかって、参加者の増加を期した い。	¥350,000	技術セミナー 7 月:クラウドコンピューティング (85 名参加) 講師謝礼、会場費、資料代	¥200,000 (¥163,015)
		情報化月間協賛セミナー 10 月:京都ユビキタス特区事業(65 名参加) 講師謝礼、会場費、資料代	¥200,000 (¥176,015)
SE/システム高度化研究会 開催を 1 テーマ、5 回程度に絞って、 今年度と同様の内容で開催する。1 テーマ 3 回は短く、全体で 9 回は 長すぎたというのが今年の感想で す。	¥250,000	SE/システム高度化研究会 3 テーマ 9 回(7~12 月) (延 159 名参加) 講師謝礼、会場費、資料代	¥300,000 (¥310,890)
IT ナビ MAP 作成 来年度実施予定の協会 WEB のリニ ューアルを受けて、マップの見直 しを検討する。	¥100,000	IT ナビ MAP 作成 実施に至らず	¥100,000 (¥0)
委員会 4,5,6,7,9,11,1,3 月の 8 回	¥42,000	委員会 10 回を予定して 8 回開催	¥52,500 (¥42,000)
合計	¥762,000	合計	¥872,500 (¥691,920)

以上

(2) 経営委員会

平成22年度 経営委員会 活動計画(案)

1. 役員体制  
来期体制は未定。  
(H21年度体制)  
委員長 中川 敦  
副委員長(経営研究会) 湯浅重義  
副委員長(情報交換広場) 森脇克巳  
副委員長(府民セミナー) 上田治文  
書記長 相原義一
2. 事業計画  
経営委員会  
・ 5回開催  
・ 予算 30,000 円(会場費)  
景気短観懇談会  
・ 4回開催  
・ 予算 0 円(経営委員会と同時開催)  
府民セミナー  
・ 1回開催  
・ 予算 300,000 円  
・ テーマ案: エコカーを題材にそこで使われるソフトウェアについて  
広報委員会と協力して集客方法に工夫を加える。  
情報交換広場  
・ 2回開催  
・ 予算 50,000 円  
・ 特にテーマを限定せず親睦を深めながら情報を交換する  
経営研究会  
・ 3回開催  
・ 予算 150,000 円  
・ テーマ案 現在検討中  
平成22年度経営委員会予算総額 530,000 円

以上

(3) 地域情報化委員会

地域情報化委員会 平成22年度事業計画

府民に対する情報関連技術の啓発・普及事業

新春セミナーの開催

【地域情報委員会】

府内地域産業の情報化促進事業

官(行政、行政関連団体)との連携

【地域情報委員会】

経済産業省が推進する地域イノベーションパートナーシップ構想の実現に於いて協力をを行います。地域の中堅・中小企業(サービス、ものづくり)のIT利活用を促進し、ITベンダーとユーザーが結びつくことにより、地域全体として、生産性向上・成長を牽引する産業基盤の整備を図り、地域経済を活性化し、その自立的な発展の実現に向けて貢献します。京都府ならびに京都市の情報関連施策協力し、事業展開に対する助言を得るなど、懇談会を通じて連携強化に努めます。

またITコンソーシアム京都の部会活動に対して、委員会では代表者を出席させ部会活動の概要を議事録として広報します。

京都府中小企業技術センター、(財)京都産業21との連携

京都府中小企業技術センター、(財)京都産業21と連携いたします。

昨年に引き続き委員会としては京都試作センター(株)の動きに着目し必要に応じて会員へ情報を広報いたします。



#### 全国情報関連諸団体との連携事業

他府県の情報産業団体との連携、情報収集 【地域情報委員会】  
他府県の情報産業団体との連携、情報収集も引き続き実施します。活動実態を知ることにより当協会が学ぶべき点、活動に取り込んだほうが良いものに関して反映していくように活動します。

#### その他本協会の目的を達成するために必要な事業

採用支援セミナーの開催 【地域情報委員会】  
各社の採用担当者のニーズを反映した会員企業向け採用支援セミナーを開催します。  
採用情報の発信 【地域情報委員会】  
「採用耳より情報」を始めとした諸々の採用に関する情報を会員企業に発信します。

#### 地域情報化委員会 平成21年度事業計画 予算案(消費税込み)

産学公交流会	50,000円
新春セミナー開催	280,000円
他府県情報産業団体との連携委員会開催費	100,000円
	40,000円
合計	470,000円

#### (4) 広報委員会

### 広報委員会・平成22年度事業計画(案)

#### 府内情報産業の強化振興事業

京情協ニュース配信(媒体:インターキョウト、Web ホームページ)  
IT関連の行政情報(研究助成・補助事業・その他)について、当協会が受け皿となって情報産業界への浸透を図ります。

#### (社)京情協のホームページの双方向コミュニケーションの強化

府民・会員企業・会員企業間・関係団体・関係行政機関との相互交流ツール機能強化  
インターキョウト電子版による発信情報の拡充  
既存会員名簿の直しによる会員情報の積極的広報  
アクセス状況を解析して新しい会員、新規ユーザーを発掘ための広報活動

#### その他本協会の目的を達成するために必要な事業

##### 【趣旨】

本協会の主たる事業を補完する事業、また主たる事業に関連する事業にも取り組み、協会事業範囲の硬直性を排除して柔軟に対応していきます。

##### 【事業】

協会ホームページ管理ツールの改修  
京情協ホームページのコンテンツ拡充による府民・会員への広報機能強化。  
移行基本計画の推進および移行・改修リリースに向けた総合マネジメント  
協会報『インターキョウト』の発行  
紙媒体中心からの脱却を図るとともに、リアル性については協会ホームページの活用にて委ね、より保存性に重点を置くものとして、年2回、各8ページの体裁とします。  
6月30日発行 3月、5月の総会記録を中心とした内容  
1月31日発行 情報月間、新春セミナー等の報告を中心とした内容  
事務局との連携強化による情報収集の迅速化と広報活動  
京都府や他の関連団体と連携し、タイムリーなニュースリリースの提供などの広報活動を行います。

#### 広報委員会 平成22年度事業計画 予算案(消費税込み)

	21年度	22年度
会員名簿更新(作成)費	50,000円	(廃止)
協会報インターキョウト44～45号(配送費含む)	744,000円	744,000円
Webサイト保守/サーバー管理費	396,000円	(30万円～50万円)
京情協ホームページ改修事業(移行開発)		(75万円～190万円)
委員会開催費	42,000円	84,000円
合計	1,269,800円	

平成 22 年度 (2010 年度) 広報委員会

(株)カスタムウェア	常務取締役	広瀬義治	hirose@customware.co.jp
京都情報大学院・京都コンピュータ学院	総務部法務室長湯下秀樹		yushita@kcq.ac.jp
島津エス・ディー(株)	管理部課長	伏見仁志	fushimi@shimadzusd.co.jp
シーク電子工業(株)	代表取締役社長	田中正道	p-tanaka@seekqr.com
インフォニック(株)	情報技術部	釘宮秀人	kugimiya@infonic.co.jp
	情報技術部長	福本広一	fuku@infonic.co.jp
(株)エム・アイ・ケー	代表取締役社長	今上孝重	imajo@mik-ltd.co.jp
(株)アントアント	代表取締役社長	谷脇とし子	taniwaki@ant2.jp
京都システムズ(株)	代表取締役副社長	中島義雄	nakajima@kyo-sys.co.jp
京都電子計算(株)	監査役	松原克孝	matubara@kip.co.jp

役割分担と方針(案)

事業の役割主担当	a > インターキョウト発行	担当 伏見委員、今上委員
	b > サーバー移設・運営	担当 釘宮委員
	c > 定期的Web情報管理	担当 田中委員、福本委員
	c > ニュースリリース対応	担当 湯下委員
	d > ホームページコンテンツ企画	担当 広瀬委員、谷脇委員
	* 委員会議事進行: 松原委員長	議事録作成: 中島副委員長

方針 委員会開催日(原則: 第2木曜日)

2010年5月13日、6月10日、8月19日、9月9日、11月11日、12月9日  
2010年2月10日、3月10日 「年間8回」

各委員の担当 = 「広報委員の役割分担」の明確化

\* 協会各委員会の情報や計画・実施状況を把握し、広報活動に反映させる \*  
< 具体的には、インターキョウト・Web 京情協ホームページの情報更新管理 >  
事業推進委員会… 松原、中島  
技術委員会… 伏見、今上、谷脇  
経営委員会… 田中、湯下、釘宮  
地域情化報委員会… 福本、広瀬  
Web 紹介・窓口… 和田(事務局)

委員会の進行方法

各事業の主担当が当該事項の議事を進行する

毎回、各委員会および協会ホームページ維持管理の報告を行う

委員メンバーの増強 \* ホームページの広報企画・マネジメントを担当する若手委員の勧誘。

以上

5. 10周年記念事業の行事内容について(具体案提示・意見交換)

事務局で各委員から提示された具体案についてたたき台一欄表にまとめ配布した。まだ提出されていない委員もあり、次回以降の委員会で継続協議を行っていくこととなった。

6. 第4回理事会議案について

第4回理事会に上程される議案について協議し以下のとおり了承された。

【議案】 第1号議案 新入会員の入会承認の件  
第2号議案 事務所賃貸借契約改訂承認の件  
その他 役員改選について

【報告事項】 1. 各委員会第3四半期活動報告  
2. 第3四半期収支報告  
3. 新年度事業計画・予算策定について

7. 事務局報告

事務局長より以下のとおり報告があった。

「京都ビジネス交流フェア2010」広告協賛金支払請求について  
新春セミナー参加申込および新年賀詞交歓会参加申込状況について

次回委員会開催予定 日時: 平成22年2月10日(水) 午後5時より

場所: 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室

以上